香取中だより
ひびき
ポプラの由来：人々、共同体
令和４年９月１日 第６号

今日から学校再開

42 日間の夏休みを終えて、学校に生徒のみなさんが戻ってきました。本日の全校集会で、下のような内容の話をしました。ご家庭での会話の一助になれば幸いです。

入学式で俵万智さんの短歌を１首紹介しました。覚えていますか。

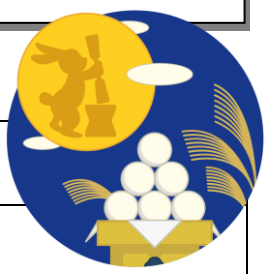
「制服は　未来のサイズ　入学の　どの子もどの子も　未来着ている」

先生方にとって、みなさん生徒は「未来」です。１，２年生のみなさんにとって、一歩先の「未来」の姿は先輩たち。そして身近な未来は、目の前の大人、先生方ですね。香取中に集うみなさん、そして先生方が、ともに生き生きと過ごせる「学校」にしたいと考えています。

さて、今日は私の苦手なことを２つ紹介します。それは「勉強」と「運動」です。

小学校１年から３年まで、たびたびお残りでした。帰りの会後の小テストで算数の文章題が出るといつもわからずお残りでした。そもそも２桁になる足し算が苦手で、中でも７＋６、７＋８、８＋５が、さっと答えが出ません。ですから文章題で「リンゴ○円を２つとミカン□円を３つ買ったら、いくら払えばよいでしょうか？」といった類いの問題は、いくら数を変えてもわかりませんでした。解き方自体を理解し納得していなかったのかもしれません。その後算数が数学になり、苦労は続きましたが、生きるすべを自然と身につけました。今ではスマホを利用すれば消費税も入れて計算はできます。でも、もっとわかれば、暮らしに算数・数学の考え方を活かせるのかもしれません。

もう一つは「運動」です。１ 歳の頃に病気で手術をしたので、幼児の時にあまり体を動かす楽しさを知らずに大きくなってしまったのかもしれません。特に水泳は苦手で、まともに泳げません。そんな自分がある時、水泳部の顧問になりました。泳げなくてもプールをきれいにすることはできます。ですが、泳ぎのアドバイスは的確に言えない自分をもどかしく感じました。そこで体力をつけることも兼ねてジムに通い出しました。ジムのプールで初心者コースに参加し、泳ぎを学び始めました。その中で苦労したのは「息継ぎ」です。呼吸せずに泳いだ方がよほど楽です。コーチからは「吐かないと吸えません。」とよく言われましたが、ある時はっとしました。ランニングマシンで走りながら、苦しくなったときに、思いっきり息を吐いていた自分に気づきました。コーチの言葉と自分のからだがつながった瞬間でした。その後、息を吐くタイミングのコツをつかんで、息継ぎができるようになりました。できるまで続けないとわからないこともある。そして、全く別のことがつながってわかることもある。夏休みの課題で苦労した人も多くいたと思います。時間をかけてじわじわとわかってくることもありますし、別の方法でクリアできることもある。「学ぶ」ことに柔軟な気持ちを持ちたいですね。明日からは体育祭練習が始まります。ポプラの木の下、よりよい体育祭にしていきましょう。



９月の主な行事予定

９月 １日㈭	夏季休業明け全校集会、３年生実力テスト、１・２年生課題テスト	12日㈪	振替休業
2日㈮	２年貧血検査、１・２年親子愛校作業、PTA 広報企画編集会議 16:15	16日㈮	郡市英語発表会
5日㈪	生徒会各委員会	17日㈯	郡市新人テニス大会　～18日
8日㈭	体育祭予行	24日㈯	郡市新人大会（陸上、野球～25日）
10日㈯	体育祭	29日㈭	生徒会役員選挙
11日㈰	体育祭予備日　県新人水泳大会	30日㈮	英語検定１次

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、学校行事や大会等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。